

教材名	時計 5とびの数
	
ねらい・めあて	5とびの数を時計の文字版を意識しながら学習する。
使い方	5とびの数字を言ってから文字盤の数字の磁石を裏返して確認をする。
特徴	・5とびの数の数唱を数字の磁石を裏返すという動作と合わせながら学習することで、理解を促す。また、時計の文字盤と結び付けて覚えられるようにする。 ・5とびの数を覚えたら、針の操作をして時計の学習と発展できるよう加工できるようホワイトボードをしようした。
作成上の 配慮点	・一の位が5の数字と10の倍数の数字とで背景の色を分けた。 ・5とびの数唱が定着してきた後は、長針の針を動かして数字を答えられるようにした。
手立て (指導上の 留意点)	・5とびの数を数字を見ながら繰り返し数唱する。 ・5とびの数を一人で数字を見ながら数唱して文字盤を裏返す。 ・長針を動かして、クイズ形式で何分かやりとりをする。
備考・予算等	・ホワイトボード、磁石